JA通信 Public Relations Magazine

ふるさと

2

vol.286
2022

つながる未来、切り拓け農業新時代

Agrifood-City YOKOTE

みんなのよい食プロジェクト 食は日本の未来。JAグループ

いいねをいっぱい届けたい

JA秋田ふるさと

いつもと違うホワイトデー。

３月１４日（月）

いずみ **初！**

ホワイトデーギフト

６５０円（税込）

予約受付期間

令和４年２月１５日～３月１２日まで

シャイニーパレス内 **（株）いずみ**

お問い合わせ先：０１８２－３３－１４３９

住所：横手市駅前町６番２２号

我が家のお雛さまへ

ひな祭り 二段オードブル

５,０００円（税込）

予約受付期間

令和４年３月１日まで

▲ＪＡ秋田ふるさと産のアスパラ菜

JA通信
ふるさと
February
2
2022

02 よこてシャイニーパレスからのお知らせ
04 **常勤役員による法人巡回Ｑ＆Ａ**
06 ニュース＆トピックス
08 営農ワンポイントアドバイス
09 地元の高校生が行く！
突撃！アグリリポート
― 横手清陵学院高校 ―
10 **ＪＡ青年大会**
秋田県大会　東北・北海道大会
11 米価下落に対する農家支援について
12 こんぷりちぇ倶楽部　大人男子の料理レシピ
13 健康情報
14 まめな人
15 信用情報
16 バラエティーコーナー
18 インフォメーション
20 **ふるさとの民話**
ＪＡの概況　編集後記

▲収穫する佐藤淳美（きよみ）さん（横手）

▲花は傷みやすいため手作業で摘み取られる

▲収穫されたアスパラ菜

今月の表紙・・・アスパラ菜の花

その名の通り、アスパラガスに似た風味がある菜花の一種です。「オータムポエム」とも呼ばれます。中国野菜の「紅菜苔（こうさいたい）」と「菜心（さいしん）」をもとに育成された新種です。

咲いた花は出荷時には摘んでいるため市場で見る事はほとんどありません。12月～３月に旬を迎える春を感じられる野菜です。

※ＪＡ通信ふるさと１月号記載内容の訂正のお知らせとお詫びについて
＜訂正箇所＞P.10「ふるさと産品　令和３年を振り返る」のタイトル部分
（誤）51億286万円　（正）48億8,682万円
ご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

皆様の「いいね！」
お待ちしております

JA秋田ふるさと
Facebook

JA秋田ふるさと
Twitter

JA秋田ふるさと
Instagram

JA秋田ふるさと常勤役員による法人巡回Q&A

みなさまの声にお答えします

令和3年11月5日から25日までの6日間に開催した法人巡回でのご意見やご要望、ご質問を抜粋し回答と合わせて掲載致します

【営農】

Q1　米価対策（行政への働きかけや消費宣伝活動など）

A1　行政及び全農等関係機関には米価下落に関する対策支援等を随時働きかけております。JAによる販促活動はコロナ禍で思うような仕掛けは難しい状況ですが、当JA役員による取引先卸への直接訪問によるセールスも実施しており、全農及び米卸との情報交換を密にしながら産地指定数量の維持拡大に努めてまいります。

Q2　RCやCEを建設及び増設して欲しい。合わせて大豆や飼料用米の乾燥調製施設を建設して欲しい（法人委託でも構わない）

A2　喫緊の問題として、米の乾燥調製施設処理能力を上回る利用率となっていることから、その解消に向けた取組として施設の増強並びに新規建設を計画しております。米価の下落により大豆や飼料用米に取組む生産者が増えることが予想されますが、法人等の施設を利用させていただくことで対応してまいります。

Q3　籾殻暗渠の事業等が終了すると籾殻の処理が大変なことになる処理施設等を検討してほしい

A3　当JAでも施設から排出される籾殻処理については大部分を暗渠事業に提供している現状です。今後の処理方法は、行政と連携しながら籾殻を活用したリサイクル事業及び水田への還元も含めた取組を検討してまいります。

Q4　米価等下落のため共同乾燥施設（CE、RC、大豆センター等）の利用料や各種手数料を下げられないか

A4　米に係る施設利用料金は、管理費を含めた経費と比較すると現状マイナスとなっておりますが、農業委員会が示す標準作業料金と同額に設定させていただいている状況です。米の出荷契約金金利及び概算金金利は令和3年10月1日より年利0・8%から0・75%に引下げております。

Q5　営農指導の強化（園芸は勿論のこと、主たる稲作も含め、若手後継者とのつながり強化及び育成を）

A5　令和3年度より各営農センターに専任指導を設置しております。専任指導は稲作に限らず園芸品目も含めた広い知識を習得しながら生産者への営農支援を提供する役割ですので、生産者からも積極的な活用をお願いいたします。

Q6　補助事業の要件緩和や充実（市単独補助事業も含む）への働きかけ

A6　補助事業内容が明確でないため、対応は困難ですが、各生産者・部会からの意見をふまえた行政への要望等対応してまいります。

Q7　新規に園芸品目に取り組む際の情報提供（失敗事例等も含めたもの）及び研修制度など（行政のものは年齢等様々制限があるため）

A7　園芸品目新規作付けの際、専任指導より様々な失敗事例やリスクも含め説明しております。研修制度については、申請時の年齢が原則50歳未満の方を対象に「未来農業のフロンティア育成研修」（秋田県）や「よこて農業創生大学校農業技術研修」（横手市）がございますので活用をお願い致します。また、花きにおいて「ブラザー制度」にて新規生産者に対し先輩農家が指導する制度もございます。

Q8　水稲直播技術などスマート農業についての講習会を開催してほしい。また、スマート農業に関する情報など対応部署を明確にしてほしい（行政との連携も含む）

A8　ドローンを活用したリモートセンシングを試験しております。それ以外のスマート技術も様々ありますので、農業機械課と連携し米穀課を主体に講習会等を開催させていただきます。

Q9　米でも園芸でも安い時こそスピーディーな情報発信をするべき。米や青果の単価をＬＩＮＥ等で連絡してもらうようにできないか

A9　令和3年度より稲作情報等をＬＩＮＥで発信しておりますので、様々な情報を提供するよう努めてまいります。

　単価については、各出荷所等でご確認できる状況となっております。ＬＩＮＥにおける配信は生産者の対応状況を加味し検討してまいります。また、今年度より重点部会では企業ＬＩＮＥを開設し栽培情報の配信を実施しておりますのでご活用願います。

【資材】

Q10　資材価格の抑制（特売セールの開催　肥料集約による価格抑制　等）

A10　予約注文書で農家応援品目を設定し安価な供給に取り組んでおります。引き続き農家応援品目の拡充を検討いたします。

【農機】

Q11　県内ＪＡと連携し農機の中古マーケットを開設してほしい。（補助事業の要件が厳しいため中古での更新を検討）

A11　全農と協議して検討してまいります。

【担い手】

Q12　無料職業紹介所の事業に期待している

A12　令和4年4月のグランドオープンに向け、行政や関係機関と連携のもと多様なチャネルへ広く事業周知を進めながら、管内労働力不足の一助となるよう事業を展開してまいります。

Q13　法人設立後も運営方法等について継続的に支援してほしい

A13　現在、行政と連携した法人設立前の勉強会への参加から、設立後に経営が軌道に乗るまでの期間、状況に応じて経営診断士などの専門家を派遣するなど健全な法人経営に向けた支援を実施しており、今後も継続してまいります。

Q14　中山間地対策を強化及び行政への働きかけ

A14　中間地、山間地も含めた農地対策については、国が進めている「人・農地プランの進展」が大きなカギになると考えております。農地を守ることは、ＪＡが行政や関係機関とともに進めるべき大きな役割だと認識し、今後も連携を強化し取り組んでまいります。

常勤役員による法人巡回

　ＪＡ常勤役員4人が次年度以降の地域農業振興計画や経営3カ年計画策定のため、家族法人や令和3年設立法人を除いた管内の54法人を対象に訪問させて頂きました。

　法人の皆様へは、「構成員数」や「主要作物」、「施設概要」、「ＪＡ施設利用状況」などの確認や、「今後の事業展開」、「法人が抱える課題」、「ＪＡに期待する事」等をアンケート形式で聞き取り致しました。

ＪＡ秋田ふるさと秋田ブランド米栽培研究会
令和３年度サキホコレ実績検討会

▲令和３年９月新嘗祭サキホコレ（横手地区見入野）

▲検討会の様子

ＪＡ秋田ふるさと秋田ブランド米栽培研究会は、令和３年12月16日よこてシャイニーパレスで令和３年度サキホコレ実績検討会を開き県や生産者、ＪＡ関係者など33人が参加しました。

秋田県平鹿地域振興局農林部　農業振興普及課から令和３年度のサキホコレの生育状況、作付圃場の坪刈り調査の結果と解析について説明があり、「品質・食味を重視するために、有効茎歩合を高めることが重要」とのお話がありました。

ＪＡは「特別栽培米を部会推奨とし、減農薬米との両輪で、品質幅の縮小を目指していく」と参加者へ説明しました。

柴田康孝会長は「令和３年産サキホコレは全量基準達成した。ふるさと生産者の栽培技術を結集し、サキホコレを秋田のブランド米に育てて行きたい」と抱負を熱く語りました。

令和３年産サキホコレの栽培面積は約15ha、15人で作付けを行い、全量出荷基準をクリアしました。

令和４年産は栽培面積を約140haに拡大し、生産者111人及び、生産量800ｔの全量基準達成出荷を目指します。

女性部役員、理事らと懇談
今後の方針を共に検討

女性部は１月14日よこてシャイニーパレスで、ＪＡ役員との懇談会を開き、同部の各地区支部長とＪＡ役員14人が参加しました。

懇談会では、各地区の女性部の活動報告やＪＡ事業への質問や要望について活発な意見交換がなされました。柿﨑由美子部長は「女性塾でのＪＡファン作りやフレッシュ部会を通じて女性部員を増やしていきたい。ＪＡ役職員の皆さんも私たちと共に女性部活動に参加し、楽しさを広められたら嬉しい」と話しました。

▲様々な意見交換が行われた懇談会

畜霊祭
家畜への感謝と慰霊の祈り

和牛・酪農・養豚の３部会は１月26日よこてシャイニーパレスで、令和４年畜霊祭を行い各部会代表者とＪＡ関係者、11人が参加しました。

畜霊祭では宮司が祈祷し、柿﨑大二朗営農担当専務や部会代表者による玉串奉てんなどの神事を行いました。橋本一志和牛部会長は「コロナ禍の為、部会代表だけの参加となった事は残念に思う。このような情勢下ではあるが、部会員一丸となって頑張っていきたい」と熱く語りました。

▲低頭し祈りを捧げる関係者ら

女性塾－睡眠マネジメント講座－
「健康な心と体は睡眠から始まる」

ＪＡは１月20日、平鹿支店で第10期女性塾第５回目講座を開きました。第５回は「睡眠マネジメント」をテーマに、東洋羽毛株式会社の大内徹氏を講師に迎え、夜更かしが睡眠の質に与える影響や、睡眠の質を上げる眠り方・普段の過ごし方について講習を受けました。

また、講座終了後には自分に合った寝具を選ぶための寝試し体験も行われ、参加した塾生は「自分の眠り方や寝る姿勢を改善するきっかけにしたい」と話しました。

▲体圧測定を行う参加者

こんぷりちぇ倶楽部
恵方巻きは『俺』に任せて

ＪＡは１月15日、「ＪＡ健康生き活き100歳プロジェクト」の一環とする男性限定「こんぷりちぇ倶楽部」にて「第４回　男の料理教室」を開き、60代から70代の８人が参加しました。

今回はＪＡ職員が講師となり、「サラダ巻」、「キンパ（韓国風海苔巻き）」の２品を２時間ほどで完成させました。具材がたっぷり入った太巻きを作った参加者の一人は「２月の恵方巻は『俺』が作って妻や孫たちを喜ばせたい」と自信満々に話しました。

※今回のレシピは12ページに記載しております。

▲太巻きに挑戦する参加者ら

住宅ローン個別相談会
住宅ローン選びのお手伝い

ＪＡは１月９日、よこてシャイニーパレスで「住宅ローン個別相談会」を開きました。

第27回目の開催となる今回は、新型コロナウイルス感染予防のため事前予約制で行われました。５組11人が参加し、住宅購入や他行からの借換など様々な相談が寄せられ、担当者が個別にローンの内容や資金計画などの説明を行いました。また参加者には記念品が贈られました。

ローンに関するお問合せはローンセンター（0182-38-8601）までご連絡ください。

▲相談会の様子

JA秋田ふるさと直売の会「ふるさと安心畑」
「福々セット」新春セール盛況

ＪＡ秋田ふるさと直売の会「ふるさと安心畑」は１月２日、横手市のイオンスーパーセンター横手南店で新春セールを開きました。

同会は会員の作った白菜やしいたけ、ほうれん草などの野菜をはじめ、果物や加工品を詰め込んだマイバスケット付き福袋「福々セット」（税込1,080円）を30袋限定で販売。福袋を求めて買い物客が販売開始前から長蛇の列を作り、福袋は好評のうちに完売しました。買い物客は「ボリュームが多いのに価格はとても安くて驚いた。家族で美味しく食べたい」と笑顔で話していました。

▲次々と福袋を手に取る買い物客

果樹苗木の越冬について＆融雪材の使用方法

【指導員】　果樹課　大和屋　尚享

昨年度の大雪被害により管内の果樹は甚大な被害を受けましたが、産地復興に向け、昨年秋に大量の苗木が導入されました。自宅にて保管し、春に植付予定の方が多いと思われます。

しかし、適切に保管しないと、大事な苗木が凍害を受けたりして、枯れてしまう恐れがあります。

そこで今回、秋に購入した苗木の、自宅での保管方法を紹介します。

【果樹苗木の越冬について】

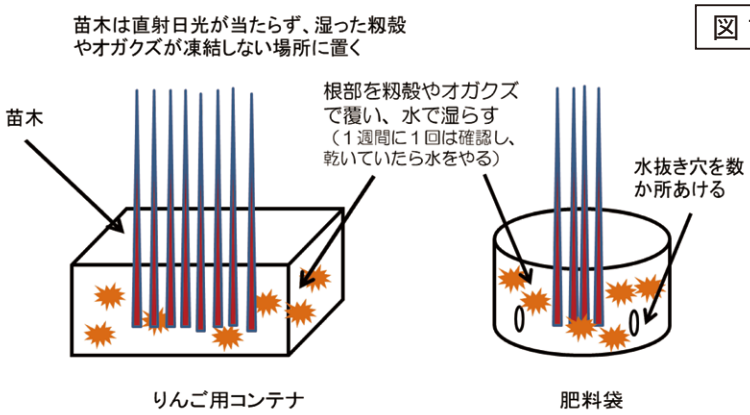
苗木を屋内で保管する際の注意点は次の３つです。

①根の乾燥を防ぐ
②根を凍結から守る
③発芽が早まるので定植の際に芽を欠かないように注意

この３つの注意点を踏まえ、図１を参考に保管してください。

苗木は雪害からの復興には欠かせません。枯らすことなく、植付まで適切に、大切に保管しましょう。

図１



【融雪材は晴れ間を見て散布】

昨年度の大雪も、融雪材を有効活用した園地では消雪が非常に早くなっています。

融雪材を散布した箇所はザラメ雪になり、枝や資材に付着しにくくなり雪害を軽減し、消雪を７～10日早めます。降雪のピークが過ぎ、好天が２日ほど続く日を選んで散布しましょう。

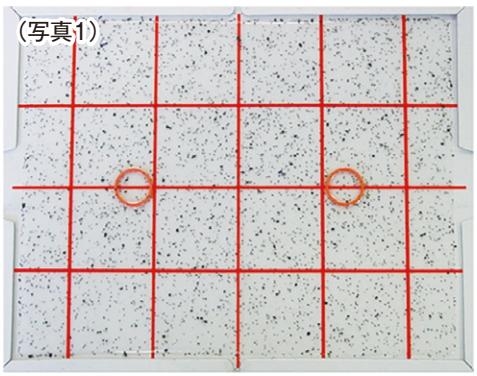
散布する際は、園地全体に薄く均一に散布してください。素材が炭の場合、遠目でうっすら黒く見える量で十分な効果が得られます（写真１）。散布後に積雪があっても効果は持続しますが、20センチ程度積雪が見られたら再度散布しましょう。

融雪材の使用については、量が少なすぎても多すぎても効果が劣り、多すぎると資材の無駄使いにもなります。

◇　◆　◇

融雪材は、営農センターにてお求めできます。

また、各種融雪材について、園地や施設で使用される場合、成分によっては、使用できないものもございますのでご購入の際はお問い合わせ頂き、効果的に使い、春作業に備えましょう。


（写真１）

融雪材の散布状況（格子の間隔は５㎝）

地元の高校生が行く！

突撃！アグリリポート

168時間目

「発酵食品の魅力を学ぼう！」

◀旬菜みそ茶屋「くらを」さん

増田町で100年続く麹屋『羽場こうじ店』が営むお店です

心も体も温まる、とてもおいしい甘酒でした！

▲女将の鈴木さん

皆に体に良いものを食べてもらいたいというのが鈴木さんの願いです！

鈴木さんのお話を伺って、自分の周りにも麹を使った料理が様々あったのだと気付きました。

私は、よく偏食しているので、今回の取材で食生活を見直す良い機会になりました。自分でも麹を使った料理は、どんなものがあるのか調べつつ、活用できればと思います。

横手清陵学院高校
家庭クラブ

佐藤 玖蓮亜（くれあ）さん（１年）

今回、私は地元で作り継がれている麹をふんだんに使った「発酵料理」を提供している食堂「旬菜みそ茶屋くらを」の女将・鈴木百合子さんを取材しました。

鈴木さんは、結婚後、体調を崩し秋田に帰郷され、実家のお母様の料理を食べたとき、食のありがたさや自分の周りに麹を使った料理が沢山あったことに気付かれたそうです。たくさんの人にも体を作るおいしいものを知ってほしく、「旬菜みそ茶屋くらを」を開店しました。

「くらを」には自家製の麹をふんだんに使った定食や、甘酒、発酵料理などがあります。私が取材した際にいただいた甘酒は、麹と水だけで出来ているにも関わらず、甘くて、どこか懐かしい味がしました。甘酒の独特な匂いが気にならず、あっさりとしていて、とても飲みやすかったです。他にも、米麹だけでつくられた「米麹茶」やソフトクリームに特上糀（きすけ）助みそを使ったソースをかけた「味噌キャラメルソースのソフト」など、料理だけではなく他のメニューも充実しています。

「くらを」では、素材の良さを引き出すために麹を使い、様々なことにこだわっているそうです。いつも同じクオリティのものを食べてもらうために、品質の安定に気を遣ったり、今の暮らしに合わせられるように新しい麹の使い方を見つけたりなど、様々な工夫が見られます。若い世代にも麹の良さを知ってもらえるよう日々、努力をされているそうです。伝統料理と麹を共存させていこうと試行錯誤されている姿や、お客様の健康のことまで考えている姿は、子を想う母のようでした。

今回の取材を通して、「食事をする」ということは、本当に大切なことなのだと改めて知ることが出来ました。その中で麹は、料理で活用すると素材を柔らかくしたり、味に奥行きを出す旨みになったりと、すごく万能なものなのだと驚きました。麹の良さを伝えていこうとする姿から、鈴木さんの思いがとても伝わってきました。お忙しい中、取材に応じてくださった鈴木百合子さん、本当にありがとうございました。

令和３年度 ＪＡ青年大会

～農業青年の想いをぶつけた 二つの大会～

JA YOUTH

令和３年12月３日、秋田県内のＪＡ青年部員が一堂に会し、今年度の活動内容や個人の農業にかける想いを発表し、その成果を競う『ＪＡ青年組織活動実績・主張発表大会』が、開催されました。

当ＪＡから出場した、「ＪＡ青年の主張」の部では佐藤貴紀さん（雄物川支部）と「ＪＡ青年組織活動実績」の部では平鹿支部（発表者　佐藤康弘さん）が共に最優秀賞に輝き、秋田県の代表として令和４年１月13日に行われた『東北・北海道地区ＪＡ青年大会』へ駒を進め優秀な成績を収めました。

また県大会で行われた手作り看板コンクールでは横手・雄物川支部が優秀賞に選ばれました。

JA青年の主張

表題「Re・New・All challenger」

青年部雄物川支部
佐藤　貴紀さん

秋田県大会「最優秀賞」
東北・北海道大会
「農業新聞賞」

自分の考えとなる農業の基礎知識が必要だと思い農業研修を受け、昨春から専業農家として営農を始めました。仲間と協力し合い、楽しみ、情熱をもって農業に取り組む様子を熱弁しました。

JA青年組織活動実績

表題「BIG　BOSS」

青年部平鹿支部
発表者　佐藤 康弘さん

秋田県大会「最優秀賞」
東北・北海道大会
「地上賞」

11年続く朝市を青年部の意地で地域のビッグイベントへ発展させました。自分たちがいる場所を人が集まる楽しい場所にかえられる人材を青年部から輩出したいと発表を行いました。

手作り看板コンクール

秋田県大会で行われた手作り看板コンクールでは横手・雄物川支部が優秀賞に選ばれました！

▲横手支部作成看板

▲雄物川支部作成看板

手づくり看板は、ＪＡ青年部が、「農業」「ＪＡ」「ＪＡ青年部」の活動について、消費者や地域住民に大切さを共感してもらうために行っています。

米価下落に対する農家支援について

新聞等で報道されているとおり肥料価格の上昇が続いており、ＪＡの仕入価格で前年同期に対して15～20%上昇している状況です。理由は、原油価格の上昇、円安、肥料原料（尿素・リン安・塩化加里）の価格上昇、コロナ禍の影響を受けた海上運賃等の物流コスト上昇にあり、肥料価格を取り巻くほぼすべての環境が上昇中かつ高止まりが見えない状況となっています。加えて、中国・ロシア等肥料生産国の輸出制限措置や世界的な穀物需要増を受けた肥料需要の増により、量的な不足も心配される局面を迎えています。

肥料価格は一般的に１年で２回改定されます。11月～５月の春肥、６月～10月の秋肥と呼ばれる期間のはじめに価格改定が行われます。

<table>
<tr><td colspan="2">Ｒ２年</td><td colspan="11">Ｒ３年</td><td colspan="5">Ｒ４年</td></tr>
<tr><td>11</td><td>12</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr>
<tr><td colspan="7">令和２春肥（前年同期）</td><td colspan="6">令和３秋肥</td><td colspan="7">令和３春肥（現在）</td></tr>
<tr><td colspan="7">高騰前</td><td colspan="6">高騰の始まり
基準銘柄で12.8%上昇</td><td colspan="7">高止まりが見えない
基準銘柄でさらに8.9%上昇</td></tr>
</table>

※基準銘柄は全農の基準銘柄で高度化成15-15-15のこと。

現在は令和３春肥で上の図のとおり、前年同期から２回の価格改定が行われ基準銘柄で12.8%、8.9%と上昇しています。

こうした価格的、量的に非常に厳しい状況ですので国内肥料メーカーはＪＡ全農などの肥料卸・小売各社に対し、春肥価格の即時改定を強く要求しております。ＪＡグループとしては、安定供給の観点から期中での値上げを一定度認めざるを得ない状況にあり、肥料メーカーからＪＡ全農への価格において異例の期中改定が２月から実施されます。（基準銘柄でさらに7.9%上昇）

※期中改定に対しては、ＪＡ全農と全国各ＪＡで拠出するＪＡグループ独自の取り組みの「肥料共同購入積立金」（全国総額で約56億円）を取り崩すことで、改定前後の農家価格を据え置く予定です。

一方、ＪＡ秋田ふるさとの令和４年用農家価格については、前年の値上がり前の繰越在庫、入荷時期を調整、検討することで令和３年用に比べおおむね８%の値上げ、まくモン・Newハイセラは４%の値上げ、入札集中購買方式の低コスト肥料であるエコエコ500・オール14や価格高騰の影響の少ない有機質肥料は据え置きとしております。化成肥料を例にとると、１袋平均単価が約3,000円ですので、

《化成肥料コスト削減例》

JA秋田ふるさとの主要仕入時期であるR3秋肥は前期比12.8%上昇（3,000円から**3,384円**）−①
JA秋田ふるさとの設定価格は8%上昇（3,000円から**3,240円**）−②
差額144円（①−②）×化成肥料年間供給量24万袋=**34,560千円のコスト削減効果になります。**
※JA秋田ふるさとでは当用、予約とも約8%の値上げ幅に低減することができました。

ＪＡ秋田ふるさとが農家の皆様にご購入いただいている肥料は年間総額約12億円、55万袋強という膨大な金額です。その約８割は予約で購入いただいており、同様にＪＡから全農への発注も予約を主体としております。こうした予約購買は量・金額を見通しするにあたって非常に重要かつ優位な取り組みです。肥料価格は異例の事態に直面していますが、予約購買とあわせ、前述ＪＡグループ独自の肥料共同購入積立金、入札集中購買方式を用いた低コスト肥料などを組み合わせ引き続き安定供給を図るとともに、横手市の「米価下落及び燃油・資材価格高騰に対する経営支援」と連携して取り組んで参ります。

【お問合せ先】ＪＡ秋田ふるさと　資材課　0182-35-2672

第4回 男の料理教室（レシピ）

常備食材でも彩り豊かな巻き寿司

サラダ巻

材料（２本分）

ごはん……米1.5合または炊いたご飯で460ｇ
酢……50cc
砂糖……大さじ２
塩……小さじ１
（すし酢）
のり（全形）……２枚
卵……２個
砂糖……大さじ２
白だし……小さじ１
酒……小さじ１
（卵焼き）
ツナ……40ｇ（油を切って）
マヨネーズ……小さじ２
（ツナ）
カニかまぼこ…６本
きゅうり……1/2本

作り方

酢飯
①少し固めにご飯を炊く。木桶またはボールにご飯を移す。
②すし酢を合わせる。
③①にすし酢をいれ切るように混ぜる。

卵焼き
①卵焼きの材料をすべてボールに入れて混ぜる。
②熱したフライパンに油小さじ２（分量外）を引く。
③火は中火。卵液半分を流しいれ、大きくかき混ぜる。
④半分ほど固まってきたら長方形に折りたたむ。
⑤残りの半分も流しいれ重ねて巻いて焼く。
※卵焼き用のフライパンがあれば、縦に巻いて焼くとちょうどよい大きさになります。

その他の具
①ツナは油をしっかりと切り、マヨネーズで和える。
②きゅうりは一本を縦に1/4に切ったサイズを２本用意する。

巻く
①巻き簾の上に海苔を置き、手酢（水１：酢１）で手を湿らせ、酢飯を半分海苔上に均等の高さで敷き詰める。向こう1.5センチ程度は酢飯を敷き詰めない（のりしろ）。
②具を縞状に酢飯の上に置く。
③巻き簾の手前を親指で持ち上げ、具を他の指で押さえ中に織り込むように巻く。のりしろ部分を巻き込む前に一度、巻き簾の上から軽く握り抑える。のりしろを巻き込み巻き簾で包み握って抑える。
④８等分、６等分に切って完成。切る前にラップで包み保存し、少し落ち着かせてから切ると切り口がきれいに仕上がります。

甘辛のお肉が美味。韓国風の海苔巻き。

キンパ

材料（２本分）

ごはん……米1.5合または炊いたご飯で460ｇ
ごま油……小さじ１
白ごま……小さじ１
塩……小さじ１
のり（全形）…２枚
牛肉切落し…100ｇ
にんにく……1/2片
しょうが……1/2かけ
砂糖……大さじ１
しょうゆ……大さじ１
酒……大さじ１
ごま油……小さじ１
コチジャン…小１
白ごま……小１
（焼肉）
にんじん……30ｇ（1/4本）
ごま油……小１
塩……ひとつまみ
（にんじんのナムル）
たくあん……30ｇ（またはいぶりがっこ）
サンチュ……２枚

作り方

ごはん
①ご飯にごま油、白ごま、塩を入れ混ぜ込む。

にんじんのナムル
①にんじんを１～２㎜程度の千切りにする。
②中火に熱したフライパンにごま油を引き、にんじんを入れ炒める。途中水大さじ１（分量外）、塩を入れる。
③しんなりとなったら、器によせる。

焼肉
①焼肉の調味料をすべてボールに合わせておく。
②にんじんのナムルのフライパンをそのままに、サラダ油小さじ１（分量外）を引き、中火にする。牛肉を入れ炒める。
③半分程度火が通ったら、合わせた調味料を入れ焼きからめる。

その他の具
④たくあん（またはいぶりがっこ）を千切りにする。サンチュを洗う。

巻く
サラダ巻と同様に巻く。

健康情報

コロナ禍の自粛生活、さて健診結果は？

平鹿総合病院　保健福祉活動室
保健師　南部　美由紀

Ｒ２年度の健診は新型コロナウイルスの影響で年齢制限があったため、受診できなかった方が大勢いらっしゃいました。Ｒ３年度は通常通りに実施することができ、ＪＡふるさと健診を受診した方は1,426名でした。Ｒ１年度と比較すると約600人減っています。全国的にも感染を懸念し健診受診控えがあるようですが、ＪＡふるさと健診も同じ傾向がみられるようです。私たちの生活もコロナウイルスに大きな影響を受け、ここ１，２年は集まりでの飲酒、外出を我慢した方が多かったのではないでしょうか。それが全体の健診結果にも表れてきています。Ｒ３年度はＲ１年度と比べると、肝機能（アルコールの影響をうけるγ-GTPやALT）異常者の割合が減少しています。そして「毎日飲酒している」方も減ってきています。これはコロナ禍での良い影響かもしれません。その反対に異常者が増えたのが糖代謝（空腹時血糖やHbA1c）です。感染予防のため外出を控えることで身体活動量が減りました。また、外出・外食ができないため自宅で美味しいものを食べる事を楽しみに過ごした方も多かったと思います。それだけが原因とは言い切れませんが、健診結果にコロナ禍の影響が出てきているようです。もう少しこの自粛生活が続きそうですので、健診結果をちょっと頭の隅に置いてこれからの生活を過ごしていただければと思います。

まめなひと

芸の道に終わり無し

元気なシニアをご紹介します。

【横手地区・石町】
髙階（たかがい）　長四郎（ちょうしろう）さん（84）

横手地区石町の髙階長四郎さんは、昭和12年生まれの84歳。ご結婚されて60年になる妻のカツ子さんと二人暮らしです。

髙階さんは「子供の頃、家業の農業を継ぐことにあまり乗り気でなかった」と話します。しかし、姉に強く説得され、高校卒業後すぐに就農しました。

60歳になるまでは農業をしながらガス会社に勤務され、その頃の思い出は「辛いことよりも楽しいことのほうが多かったです」と振り返ります。

また、数年前まではふるさと安心畑（直売の会）に野菜や漬物を出荷していました。

髙階さんの趣味は謡曲で、50年以上続けています。日本の伝統芸能である「能」の詞章にあたる部分で、古くから結婚式の際に謡われる「高砂（たかさご）」が特に有名です。

謡曲に出会ったきっかけは、結婚式の座配人をしていた祖父が「高砂」を自宅で練習するのを聴いたこと。子供の頃から慣れ親しんだ謡曲を、大人になって「自分も祖父のようにやってみたい」と思いました。

「コロナの前は秋田や東京の能楽堂で舞台に立っていましたが、最近は行けなくなってしまい残念です」と話す髙階さん。赤字で注意書きがたくさん書かれた台本から、謡曲に対する熱量の大きさが感じ取れます。

現在は横手市の会派「喜多流温友会」の一員として、仲間たちと週に1回稽古を開き、大きな声で合唱して楽しんでいるそうです。

他にも時代小説を中心に読書をしたり、行き先を決めずにドライブに出かけて観光や食事、温泉を楽しむなど、年齢を感じさせないほど活動的です。

髙階さんが元気でいられる理由は「体を動かしているから」。自宅の除雪や屋根の雪下ろしを行い、今でも健康そのものです。

「祖父が95歳まで生きたから、それを越せるように頑張りたいです」とこれからの目標を掲げる髙階さん。

少しでも早くコロナが終息し、大好きな謡曲を舞台上で謡える日が訪れることを願うばかりです。

▲謡曲を披露する髙階さん

▲長年大事に使っている台本

平鹿病院出張所の店舗統廃合のお知らせ

当組合の「平鹿病院出張所」は平成１９年に開設以来、長年にわたり皆様にご愛顧いただきましたが、令和４年４月８日（金）の営業終了をもちまして閉店し「横手支店」に統合することとなりました。ここに長きにわたるご高配とご愛顧に対し、深く感謝申し上げます。

今後は継承支店の機能を充実し、ご不便をおかけしないよう誠心誠意努めてまいりますので、これまでと変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

※なお、病院内ＡＴＭにつきましては、これまで通りご利用いただけます。

【お問い合わせ】金融課 0182-35-2653

相続手続きの予約サービスについて

当組合とお取引いただいているお客様が亡くなられた場合、相続のお手続きが必要となります。相続の手続きにご来店されたお客様に、コロナ禍もあり店内でお待ちいただく時間を短縮し、事前に相続手続きのご予約をいただくことと致しました。

なお、相続手続きについては、事前にご準備していただく書類がございます。

詳しくは、ＪＡ各支店窓口または総務担当まで、ご連絡ください。

各種手数料改定のお知らせ

当組合では、令和４年４月１日（金）より、各種手数料を改定させていただくこととといたしました。今後とも、より一層のサービス向上に努めてまいりますので、格別のご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願いいたします。

◆窓口扱い　店内振込依頼書

	現　行	変更後
１枚につき	無　料	110円（税込）/枚

◆窓口扱い電信文書　他金融機関

	現　行	変更後
３万円未満	660円	880円
３万円以上	880円	

◆ＡＴＭ振込手数料（当ＪＡ口座から当ＪＡ口座への振込）

	現　行	変更後
３万円未満	110円（税込）	無　料
３万円以上	330円（税込）	無　料

◆その他各種手数料

ふるさとホームページ内　手数料一覧表をご覧ください

【お問い合わせ】各支店窓口または金融課

わたしの川柳

今月のテーマ：『宝』

●今月の最優秀作品

美しく
見える笑顔は
宝なり

高橋　廣子さん（大森）

●優秀作品

健康は
何にも勝る
宝もの
P.Nチーちゃんさん（横手）

宝なる
長寿の爺と
婆や在り
P.N 小心者さん（金沢）

子は宝
やっと気付いて
十万円
P.Nひまつぶしさん（雄物川）

宝くじ
もしやもしかと
またも買う
P.Nじい・GGさん（横手）

楽しい川柳作品をお待ちしております。最優秀作品には、素敵な記念品を進呈！
【3月号のテーマ】「鍋」 **【応募方法】**ハガキに川柳作品（パズルにご応募の方はその答えも）のほか、次頁下段の応募方法①～⑦をご記入の上、ご応募ください **【応募先および締切】**クロスワードパズルと同様となります。
＜ご応募いただく皆さまへ＞　掲載された作品を横手かまくらFMにおいて毎月第4金曜日午後0時15分ころ（変更あり）ご紹介させていただいております。作品と投稿者名（地区は除く）をご紹介しますので、ペンネームでのご紹介をご希望の方は、必ず記載してください。

応募作品数…48作品

■コロナ禍でマスク着用が日常となった今、表情を読み取る事が難しいですが、笑顔だと自然に目も優しくなります。「笑う門には福来る」どんな時も笑顔でいたいですね。

おたより

●去年からのコロナ禍で県外旅行もできなく、もっぱら家生活が主のためＪＡ通信「ふるさと」のほか、新聞なども隅から隅まで目を通すこの頃です。コロナ禍での冬期間健康的な生活、過ごし方アドバイス等もお願いします。
／十文字　P.N ごろ寝おじさんさん（66）

活字を読むことは、ストレス解消や会話力・文章力の向上、更には脳の活性化・うつ病予防にも繋がるそうです。これからもご愛読よろしくお願いします。

●女性大会・家の光大会の女性部の皆さんのアトラクションいいですね。頑張って交流を深めている姿を思いますと、パワーをもらえるような気がします。
／十文字　P.N K.Kさん（75）

女性部の皆さんの前向きな姿勢と斬新なアイディアに圧倒されます。底知れぬパワーを感じます！

●新春座談会、若い農業者が多方面にわたり農業を考えていることに安心し、感心しました。災害に負けず頑張ってほしいです。
／大雄　P.N ヨッチャンさん（58）

若い人たちが農業をやりたい！やりがいがある！と思えるのは素晴らしい事ですね。若い力に期待です！

●花の少なくなった近頃、シンビジウムの表紙と記事にほっこりすると同時に懐かしくもありました。30年前この花にはまった事があるのです。育て方のアドバイスにうんうんと頷いてしまいました。また欲しいな！
／横手　P.N 千日紅さん（69）

四季の営農シンビジウムの記事を読んだ方から「育てたい！」というお便りを沢山いただきました。ぜひチャレンジしてみてください！

●90歳になる父が、ＪＡ通信の綴りを全部ほどいて何かをしていました。何かと思ったらふるさとの民話の所を切って自分の民話集を作っていました。思わず「クスッ」と笑ってしまいしました。
／大雄　P.N カナンジジさん（72）

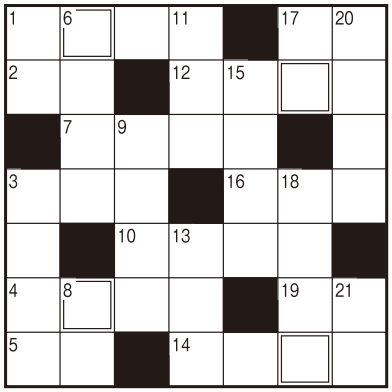
大切に読み返して下さっている、お父様のチャーミングな姿が浮びます。
職場で「ままざめ」派と「ままこしゃ」派で分れました。まだまだ秋田弁健在ですよ！

おたよりはハガキのほかホームページ・メールでもお送りいただけます。掲載者には素敵なプレゼントを差し上げます。
・ホームページ専用フォーム
【https://www.akita-furusato.or.jp/hiroba/】
・メール
【wg-koho@akita-furusato.or.jp】

Variety　読者の皆さんとともにつくる、バラエティーコーナーです。お便りお待ちしています！

クロスワードパズル

横手のかまくらは約450年の歴史ある小正月行事です。



【解き方】全部の問題を解き二重枠の文字を並べ替えると一つの言葉ができます。それが答えです。

タテのカギ

1　力士が頭のてっぺんに結います
3　ベッドルームともいいます
6　南へと吹き抜けていきます
8　父はロバ、母はウマ
9　青→黄→赤と変わるものをよく見掛けます
11　宍道湖の名産である二枚貝
13　水瓶座と牡羊座の間
15　訴えや申請などが退けられること
17　――かまぼこ、――団子、――笛
18　鉄道のレールの下に並べます
20　テレビ――の録画を予約した
21　魚へんに師と書く出世魚

ヨコのカギ

1　節分の日に丸かじりする地方もあります
2　歯がある履き物
3　世界遺産には文化遺産や――遺産があります
4　ほっそりした指の例えに使われる魚
5　酸っぱいものを見ると湧きます
7　特定のヤギの毛を使った高級な毛織物
10　受験生が勝ち取りたいもの
12　江戸幕府の旗本、御家人の総称
14　――頭をたたいてみれば文明開化の音がする
16　酒のお供です
17　年齢を尋ねられたので――を読んで答えちゃった
19　愛を英語でいうと

炭酸薬用入浴セット３名様にプレゼント

ナチュラルな香りでリラックス気分のバスタイムを♪

（ＪＡ秋田ふるさと総務課広報担当　行）

①クロスワードパズルの答え

□□□□

②住所　〒

③氏名（ふりがな）＿＿＿＿＿＿（P.N.　　）

④年齢＿＿＿歳　⑤電話番号＿＿＿＿＿＿

⑥該当する組合員区分　※○をつけてください

正組合員・正組合員家族・准組合員・員外

⑦今月の好きな記事とその理由
または当誌やＪＡへのご意見・ご感想

【応募方法】　川柳もこちら！
ハガキに左記①～⑦までの項目をご記入の上、下記までご応募ください。左の点線を切り取って管内最寄りの支店まで持参いただくかハガキに貼り付けてもご応募できます。なお、お寄せいただいたご意見は「おたより」のコーナーにて回答させていただく場合がございます。

【応募先】
〒013-0036　横手市駅前町６-22
ＪＡ秋田ふるさと総務課広報担当　またはＪＡ秋田ふるさとホームページ https://www.akita-furusato.or.jp/ からでもOK。
「みなさんの声と作品をお寄せください」バナーをクリック！

【締　切】
２月25日（金）当日消印有効

1クレ		1ア	14マ	18ト		22ウ
2タ	イ	8ヒ		15ト	ナ	リ
ニ		9バ	12ネ		19カ	ネ
	7ジ	チ	ン	16サ	イ	
3ナ	ヤ		13ガ	ラ		23ダ
4マ	ン	10キ		17ミ	20カ	ン
5エ	プ	ロ	ン		21ゼ	ロ

■12月号の答え／プレゼント
■12月号の当選者／
高山　勘助さん
古谷　三一さん
高橋　和子さん
■応募総数／254通
■正解者数／254通

ＪＡ共済からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症に関する ＪＡ共済からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症※1の被患により入院された場合、**「疾病による入院」として、入院共済金のお支払対象**となります。※2
（医療機関等の事情により、**宿泊施設や自宅等での療養を余儀なくされた場合**も、所定の証明書をご提出いただくことで**入院共済金のお支払対象**としてお取り扱いします。※2 ）

詳しくは、お近くの支店までお問い合わせください。

※1.新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令（令和2年政令第11号）第1 条に定める新型コロナウイルス感染症をいいます。以下、同じ。
※2.ご契約ごとに定められている所定の条件を満たす必要があります。

JA共済
21056810078

福祉部からのお知らせ

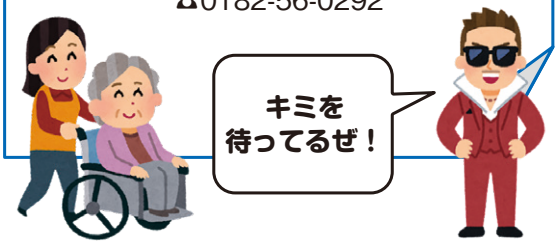
急募！介護スタッフ!!

当ＪＡ福祉部では介護スタッフを絶賛募集中です！資格の有無にかかわらず、働く意欲のある方は是非お声かけください！

【募集内容】
- ショートステイほほえみ醍醐の介護員
- ケアセンター（訪問介護）のホームヘルパー
- 福祉用具レンタルの相談員

（それぞれ若干名）

お問合せ先
ＪＡ秋田ふるさと福祉部：担当（田中）
☎0182-56-0292



１月号クロスワードパズル当選者を発表！

ＪＡ秋田ふるさと直売の会
「ふるさと安心畑」おすすめセット
15名様にプレゼント！

新鮮な青果物や
おいしい加工品が盛りだくさん！

※写真はイメージです。

毎年恒例のＪＡ通信「ふるさと」１月号新春クロスワードパズルのお年玉プレゼントの当選者を発表いたします。なお、当選者には２月下旬頃に賞品が届くよう準備をいたします。

▼当選者の皆さん、おめでとうございます！▼

タケちゃんさん（平鹿）、りんご太郎さん（平鹿）、オリーブままさん（横手）、佐藤美智代さん（横手）、大雄のばあちゃんさん（大雄）、ハカちゃんさん（雄物川）、ひなゆあさん（平鹿）、佐々木京子さん（大雄）、ラブ・キャンドルさん（十文字）、佐藤工さん（雄物川）、菅永義さん（平鹿）、ふーちゃんさん（雄物川）、ホンモロコさん（金沢）、ちょびさん（大森）、大山礼子さん（増田）

1セ	6イ	8ジ	ン	■	16タ	19カ
2キ	ガ	エ	■	13ナ	イ	フ
ユ	■	9ツ	10カ	■	17イ	エ
■	7ス	ト	ラ	14イ	ク	■
3カ	ズ	■	11シ	モ	■	20セ
4ク	シ	ロ	■	15ウ	18カ	イ
5ド	ロ	■	12コ	ト	ワ	ザ

■１月号の答え／フクワライ
■応募総数／244通
■正解者数／241名

たくさんのご応募
ありがとうございました！

理事会だより

【第９回定例理事会】
令和３年12月28日(火)
報告事項（抜粋）
■令和３年度仮決算結果について
■令和３年度上半期ディスクロージャー誌について
協議事項（抜粋）
■秋田県常例検査結果の通知事項に対する改善状況報告について
■県一組織再編に係る「ＪＡ秋田ふるさと」の対応について

【第10回定例理事会】
令和４年１月27日(木)
報告事項（抜粋）
■第５回営農専門委員会協議結果について
■第２回経済生活専門委員会協議結果について
■令和３年度仮決算監事監査報告書について
■第５回管理専門委員会協議結果について
協議事項（抜粋）
■機構改革に伴う諸規程類の一部改正について

退職者のお知らせ

下記の職員が退職いたしました。
大変お世話になりました。
【１月５日付】
粕加屋　永二（米穀課）

スタッフ募集 未経験者歓迎 経験者優遇
葬祭施行スタッフ
●募集人数　若干名
●仕事内容　葬祭に係る業務全般（葬儀施行ほか）
●勤務時間　8:30～17:00（残業あり）
●待　　遇　当社規程による
人生の最期をお手伝いする大切なお仕事です。
ご興味のある方は是非ともご連絡下さい。
お待ちしております。　※詳しくは、ハローワークにてご確認下さい。
㈱ふるさと葬祭アグレム
年中無休 24時間受付
TEL/0182-52-3930
〒013-0345 横手市大雄字本庄道北堰間13
HP／https://ja-sousai-agulemu.com/　アグレム　検索

ふるさとオートランド大決算フェア開催のお知らせ
大決算フェア
2/21(月)～28(月)
※23日(祝)も展示場のみ営業いたします
※土日祝はAM9:00～PM5:00
期間中ご成約で豪華プレゼント
目玉車、新型車多数展示！
さらに！
フェア期間限定！
特別下取りキャンペーン！
動かないクルマも
倉庫に眠っているクルマも
年式が古いクルマも
最低保障 1万円～
※新車・中古車問わず、キャンペーン期間中にご成約いただいた場合に限ります
ふるさと AutoLand 株式会社ふるさとオートランド
もちろん無料査定！
出張買取始めました！　ご連絡はコチラ⇒ 秋田県横手市安田字堰端96 TEL:0182-33-5995

適地適作・中山間地の作付説明会の開催について

標記説明会を下記により開催いたします。
開催日：令和４年２月24日(木)　10：00～11：30　増田地区
　　14：00～15：30　山内地区
　　令和４年２月25日(金)　10：00～11：30　大森地区
　　14：00～15：30　金沢地区
開催場所：各支店会議室
推進品目：きゅうり、とまと、ピーマン(露地)、スナップエンドウ(露地)
○詳細は２月上旬のＪＡ回覧でご確認願います。
※新型コロナ感染状況により中止となる場合がございます。
【申し込み方法】２月17日(木)まで園芸課 0182-23-6578へ

ふるさとの民話

天狗の湯

●再話／中川文子　●画／佐々木愉美子

昔むがし須川村さ、お千代っていう大層た可愛い娘っこがえだけど。父親も母親も一人娘のお千代どご、それはそれは大事にしてるなだったど。

したども、お千代は小った時がら体が弱やして、人並みに野山を駆げ回るごどもでげねゃがったんだど。父親ど母親、子供の面倒見が良ぇって言われでる天狗のいる方さ向がって、「お千代が丈夫になりますように」って朝晩、願掛げしてだけど。

ある日、父親が「高松の奥の泥湯の温泉が万病さ効ぐ」って聞いできたけど。翌る日、父親がお千代どご背負って、母親ど三人で泥湯さ向がったど。険しい山道を歩りてだば、三途川の十王堂が見できたけど。お千代は堂々どした仁王様の傍らさひっそりど佇んでる生塚の婆様どご見詰めでらけど。母親、「それは生塚の婆様だ。大人になって子供っこ産んだら、おっぱいが沢山出るようにって拝んでおげよ」って言うけど。

泥湯さ着いだお千代がさっそく温泉さ入るどしたば、湯っこは底が見るくりゃ透き通ってるけど。お千代は「恥し」って、ながながが入らねゃけど。母親がなんぼ誘ったたて首を縦に振らねゃ。終いには泣ぎ出してしまったけど。

その様子を天狗岩の上がら見でだ天狗が「何とがして温泉さ入らせでゃな」って思いながら温泉の裏手の松の木の天辺に飛び移ったけど。天狗がサッと羽うちわ振ったば温泉の湯っこはみるみる乳色さ変わって、お千代は安心してゆったりど温泉さ浸かるごどがでげだけど。

それがら、度々温泉を訪れていたお千代の病は、いつの間にかすっかり治っていだんだど。丈夫になったお千代は良い相手にも恵まれ、たくさんの子や孫に囲まれで幸せに暮らしたけど。

この湯っこは「天狗の湯」って呼ばれる名湯で、今でも全国がら沢山、人々が訪れでる。

とっぴんぱらりのぷう

▲QRコードを読み取ると
音声で「ふるさと民話」をお楽しみいただけます。

JAの概況　Situation

組合員数	17,682人
（正組合員）	12,109人
（准組合員）	5,573人
貯金	1,202億4,699万円
貸付金	373億6,707万円
購買品供給高	44億6,453万円
販売品販売高	152億2,655万円
共済保有高（保障）	3,508億970万円

（2021年12月末現在）

編集後記

既に夏が恋しくなってきました。暦の上では春ですが、「きゃどぽんぽんじ」ぐなるまではもう少し先ですね。体調や感染症に気を付けながら春を待ち過ごしたいものです。（さ）

初夢を見ました！大好きだったばあちゃんと異国の料理を食べている夢。ばあちゃんの手料理でない所がいかにも夢ですが、久々に会えた気がしてとても嬉しくなりました。いつも笑顔で優しかったばあちゃん。今年の目標は「笑顔でいること」に決まりです！（み）

今号で「男の料理教室」を紹介しましたが、私も料理男子の端くれ。週に何度かは台所に立ちます。料理をする何よりのモチベーションは、家族が「んめがったな」と言ってくれた時の嬉しさ。読者の男性の方々も簡単なものから始めてみませんか！（ぐ）

VEGETABLE OIL INK

JA通信 ふるさと
発　行／秋田ふるさと農業協同組合
企画・編集／総務課 〒013-0036秋田県横手市駅前町6番22号
印　刷／㈱全農ビジネスサポート秋田支店
TEL／0182-35-2630
FAX／0182-35-2701
E-mail／fu.staff@akita-furusato.or.jp

秋田ふるさと　検索
検索サイトでＪＡのホームページに簡単アクセス！